



DENPEDIA  
Vol.05

今回調べたところ

## 電力ネットワークカンパニー 配電部門

発電所から送電線により変電所まで運ばれてきた電気を、お客さまにお届けし、安全・快適な電気をお使いいただくために、配電設備の建設、維持管理ならびに技術的なサービス業務を担当しているのが配電部門です。

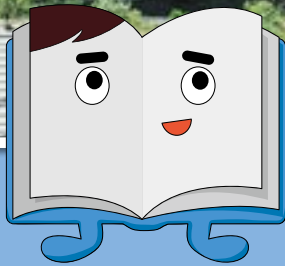
# でんペディア

電気やエネルギーにまつわるみんなの疑問を徹底的に探っちゃう電気の大百科。それが『でんペディア』。みんな聞いたことはあるけど、よく知らない話や、意外なことをご紹介します。

## 自然災害による停電はどうやって復旧するの？



今回のでんペディアは、配電部門の仕事にクローズアップしつつ自然災害による停電発生から、復旧までの流れをご紹介します。

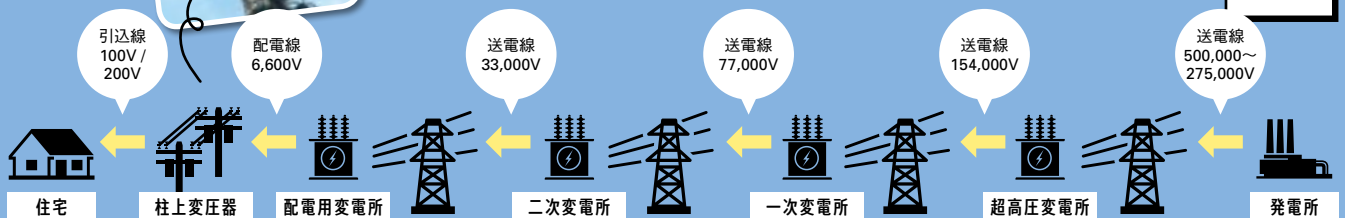


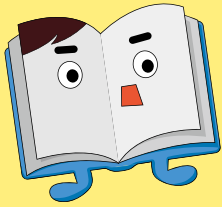
でんペディアくん

自然災害による停電の多くは、電柱や配電線など「配電設備」に異常が発生した際に起こります。

発電所で発電した電気は、送電線、変電所、配電線などの送電設備・配電設備を経て、お客さまのもとにお届けしています。その際、電気は、できるだけ無駄なく遠くまで送るために、高い電圧に変えて送り出しています。

電気をお届けする流れ  
(発電所からご家庭まで)





激しい台風や雷雨の際には周囲の看板やビニールハウスなどの飛来物による接触が停電の原因になることもあります。



台風・風雨による倒木で、配電設備が故障し停電した場合は、中部電力グループが樹木を撤去し、復旧作業にあたります。

また、倒木などにより道路の車両通行が困難な場合は、県や市といった行政と協調しながら、伐採作業などを行い、復旧作業を進めます。

## 台風・風雨の影響による停電

## 停電から復旧までの流れ

◀ 倒木や飛来物の接触などによる設備故障

### 1 異常事態の発生

2 配電用変電所で異常を感知

3 配電用変電所にて送電停止

4 停電原因エリアの特定

5 停電原因エリア以外の送電

6 営業所から停電原因エリアへ出向

7 停電原因エリア内の調査

8 停電原因箇所の特定

9 復旧作業

10 復旧(停電解消)

自動(システム)による対応

人による判断・指示・作業

末広変電所  
(三重県鈴鹿市)



停電した瞬間には停電原因となった「箇所」がわかりません。

そこで、管轄区域をいくつかに分けた配電の「エリア」から停電原因となった「エリア」をまず特定します。

「エリア」が特定できた後、巡視員がエリア内の配電線路を巡視し、停電原因となった「箇所」を特定します。

電柱や電線の設備故障を見つけたら絶対に近づかず、触らないで！

中部電力グループ一丸となって復旧作業にあたり、停電を解消します。

